

確認しよう！！

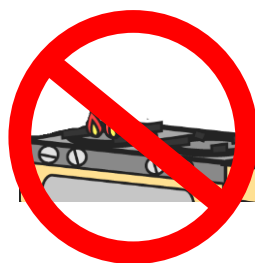
身近にある**危険物**の取扱い

◆消毒用アルコールの取扱いに要注意

消毒用アルコールには危険物に該当するものがあり、取扱いを誤ると火災等を引き起こす恐れがあります。（ウォッカ等のアルコール濃度の高い酒類を使用して消毒する場合でも同様の危険性があります。）

火気の近くでは使用しないようにしましょう！

消毒用アルコールは蒸発しやすく、火源があると引火する恐れがあります。使用する付近では、喫煙やコンロ等を使用した調理など火気の使用はやめましょう。

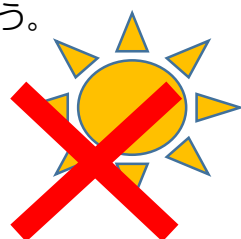


詰替えを行う場所では換気を行いましょ！

詰替えを行うときに可燃性蒸気が発生するおそれがあり、この可燃性蒸気は空気より重く、低所に滞留しやすい性質があります。詰替えを行う場所は、通風性の良い場所や常時換気が行える場所を選び、可燃性蒸気を滞留させないようにしましょう。

直射日光が当たる場所等に保管することはやめましょう！

消毒用アルコールを直射日光の当たる場所等高温になる場所で保管すると熱せられることで、可燃性蒸気が発生します。保管場所は直射日光など高温になる場所を避けましょう。



◆ガソリンの取扱いを確認しよう

火気のある場所での使用・保管禁止です！

ガソリンは非常に揮発しやすく使用する際には可燃性の蒸気が発生し、近くに火気があると簡単に引火する性質があります。周囲に火気がないことを確かめてから使用しましょう。

給油の際は発電機等を停止しましょう！

使用中に給油すると、火災が発生するおそれがあります。

換気の良い場所に保管しましょう！

ガソリンの蒸気は空気より重いため、低い位置に溜まります。ガソリンの蒸気が溜まらないよう換気の良い場所に保管することが重要です。

冷暗所に保管しましょう！

ガソリンを入れた容器を気温の高い場所に置いていると、容器内の圧力が高まり蓋を開けた際に噴き出すおそれがあります。



温められた携行缶からガソリンが噴き出す様子

問合せ先

昭島消防署予防課防火査察係
Tel 042-545-0119